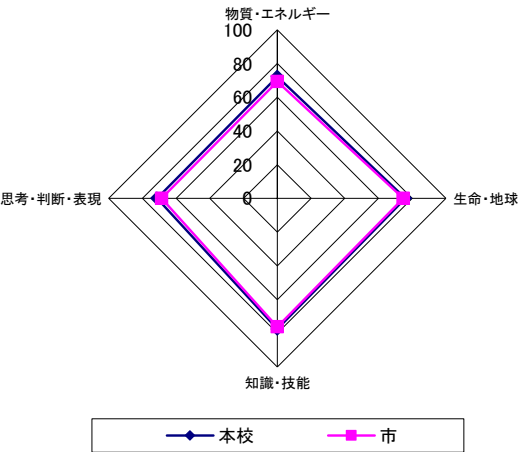


宇都宮市立瑞穂台小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	72.2	69.3	65.7
	生命・地球	76.0	74.7	77.8
観点別	知識・技能	77.5	76.2	76.4
	思考・判断・表現	71.3	68.7	68.6

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	平均正答率は市平均を上回っている。 ○基本的な学習内容については身についている。 ●実験の操作や実験の結果に関して正答率が低く、考察にも十分に結び付けられているとは言えなかった。	・実験の結果からわかる物の性質や規則性について理解はしているため、さらに理科の事象と日常生活とを結びつけられるようにする。 ・教科書に出てくる大切な言葉を使って自分の考えを書く機会を多く設けたり、小テスト等を活用したりすることで語句の定着を図る。 ・自分の言葉で現象や理由を説明できるよう、考察の時間を十分に取ながら指導する。
生命・地球	平均正答率は市平均を上回っている。 ○動物のからだのつくりとはたらきにおいて、実験や観察など実体験から得られた知識に関しては、よく理解できている。 ●植物のつくりとはたらきにおいて、気体やでんぷんなど視覚的にとらえることが難しい内容に関しては、理解が十分ではない。	・教科書に出てくる大切な言葉を使って自分の考えや分かったことなどをまとめる機会を設ける。 ・植物のつくりとはたらきなど、苦手とされる単元や学習して時間がたった単元について、復習や補習を行い、知識の定着を図る。 ・観察や実験の機会を増やし、実感を伴った理解を促せるよう指導する。